

有料版 WOLF、WOLF-V ver2.0.12 リリースノート

このリリースノートは、有料版 WOLF ver2.0.12 および、WOLF-V ver2.0.12 導入についての注意事項(インストール手順)および、前バージョンの WOLF から強化された内容(新機能、その他の変更点等)を記載しています。

WOLF、WOLF-V をご利用の際は必ず目を通していただくようお願いいたします。

また、これらの内容はユーザのフィードバックを受けて更新されることがありますので、随時最新情報をご確認ください(最新情報は <http://www.medical-domain.com/products/r-note.php> でご確認くださいだけです)。

1. 導入についての注意事項

1-1. 対応 OS について

有料版 WOLF ver2.0.12 は Windows Vista、Windows 7 には対応していません。

また、有料版 WOLF 2.0 パッケージに添付された CD のインストーラは Windows Vista、Windows 7 に対応していませんので、インストールしないでください(下記 WOLF-V のインストーラが必要です)。

Windows Vista、Windows 7 環境で WOLF をご利用の場合は WOLF-V のご購入が別途必要です。

WOLF-V は Windows Vista、Windows 7 共に 32bit、64bit の両方に対応しております。

WOLF-V の CD からインストール後、最新版パッチ(WOLF-V ver2.0.12 以降)を適用してください。

WOLF-V 同梱の環境チェッカは Window 7 に対応していませんが、インストールは問題ありません。

※WOLF の画像機能、サーバ機能による複数台環境での利用には WOLF-V は対応していませんのでご注意ください。

1-2. 日医標準レセプトソフト(以下、日レセ)ver 4.5.0(etch/hardy/lucid)対応について

日レセ ver4.5.0 と WOLF を連携して使用する場合は WOLF ver2.0.7 以上が必須となります。

Ubuntu 版日レセ ver4.5.0(hardy/lucid)にも対応しております。

※lucid版でWOLFと連携する場合、日レセデータベースのエンコードがEUC_JPであることが必要です。UTF8で利用される拡張漢字には、WOLFでは対応していません。

ver4.5.0 との連携方法は WOLF の通信設定タブから日レセバージョン「4.4」を選択してください。

補助機能

各種マシ設定 データ保守 その他設定 ボタン設定 通信設定 各種検査設定 一括処理

日レセ接続を有効にする(WOLF起動時に日レセとの接続チェックをおこなう)

日レセバージョン **4.4** 日レセ医療機関ID (JPNXXX)

日レセ接続 ODBC設定

データソース名	ORCA	ポート番号	5432
データベース名	orca	ユーザー名	orca
サーバーIPアドレス	192.168.XX.XX	パスワード	****

CLAIMによる患者情報取り込みをおこなう

CLAIM受信ポート番号

受付	5001	会計	5002	受信用コード	EUC
----	------	----	------	--------	-----

チェックの付いたサマリへ診療行為を **転記しない**

日レセからの患者受付を多重に **受けない**

日レセ患者登録時にWOLF受付登録を **おこなう** 設定変更

その他設定

日レセ以外のシステムとのCLAIM通信などの設定をおこないます。 その他設定

ODBCによる患者データ更新

ODBCによる接続で日レセから患者データを取得します。
※データ更新中はCLAIMの取得をおこないません データ更新(全患者)

1-3. インストール時の注意

WOLF ver2.0.12 アップデートインストーラは WOLF ver2.0.0~2.0.11 (体験版、評価版含む) が導入済みの環境でしかご利用になれません。

WOLF ver2.0.12 は過去全ての内容を含んだ累積パッチになっていますので、過去のバージョンのパッチを適用する必要はありません。

WOLF-V をご利用の場合は WOLF-V ver2.0.12 のアップデートを入手してください。

■有料版 WOLF ver2.0.0~2.0.11 をお使いの方

有料版 WOLF2.0.0~2.0.11 (体験版、評価版含む) が導入済みであれば、「1-2. インストール方法」を参照し WOLF ver2.0.12 のアップデートを実施してください。

■WOLF-V ver2.0.4.1~2.0.11 をお使いの方

Windows Vista、Windows 7 環境用の WOLF-V 2.0.4.1~2.0.11 が導入済みであれば、WOLF-V2.0.11 のアップデートインストーラをご利用ください。

Windows 7 をご利用の場合は、必ず 2.0.12 にアップデートをしてください。

■株式会社エスアールエル Doctor's Desk Light (DDL) および、無料版 WOLF ver1.X をお使いの方

まず始めに有料版 WOLF ver2.0.0 を導入する必要があります。

WOLF ver2.0.0 インストールガイドおよびリリースノートを参照し、WOLF ver2.0.0 インストールディスクからのインストール、およびデータ移行を実施してください。

1-4. AEXUS Lib 使用時の注意

AEXUS Lib は WOLF2.0 用の AEXUS 帳票作成機能追加ソフトです。

インストーラおよびマニュアルはメディカルドメインの Web サイトから入手をお願いします。

詳細は AEXUS Lib のマニュアルを参照ください。

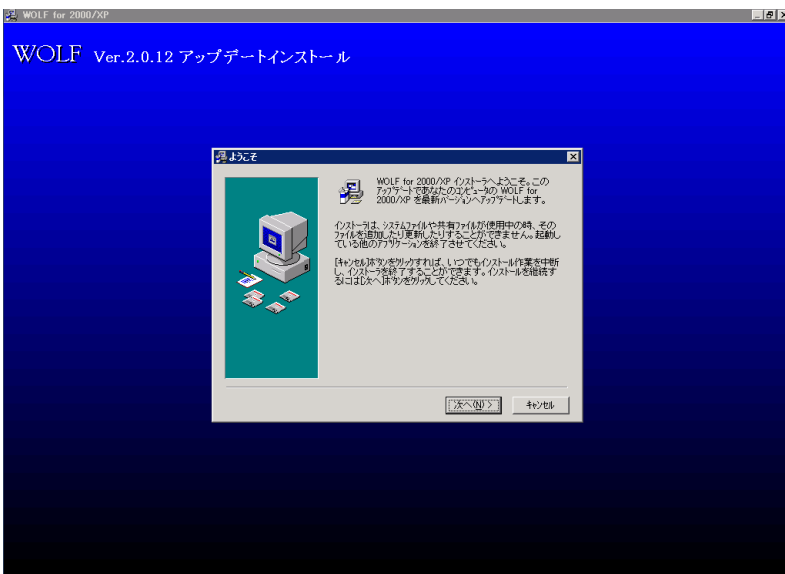
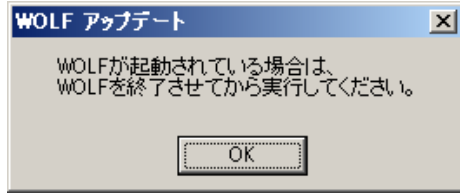
※AEXUS Lib は有料版 WOLF2.0 または WOLF-V のインストールされた環境で利用できます。

※帳票テンプレートの作成環境として別売りソフトの AEXUS が必要です。

1-4. インストール方法

メディカルドメインの Web サイトから WOLF ver2.0.12 もしくは WOLF-V ver2.0.12 アップデートパッチをダウンロードし、解凍後 SetupXP_Update.exe (WOLF-V の場合は SetupV_Update.exe) を実行してください。実行するとアップデートインストール画面が表示されます。

最初に下図のメッセージが表示されます。WOLF が起動している場合は、必ず WOLF を閉じてからアップデートを実行してください。



2. WOLF ver2.0.12 で変更された主な内容

追加された機能の操作方法については WOLF ver2.0.12 追加マニュアルを参照ください。



2-1. エラー修正画面からのカルテ番号直接入力による新規患者登録

MBC 検査 FD 取込、その他検査 FD 取込、PandoraServer からのオンラインデータ取込による検査結果登録において、カナ氏名などが不一致の際に表示される患者データ修正画面から、カルテ番号の直接入力による新規患者登録がおこなえるようになりました。

※検査データに生年月日、性別の記載がない場合にこの機能を利用する場合、補助機能 各種マスタ設定の「生年月日、性別を必須としない」にチェックを付ける必要があります。

エラー修正をおこなうと、既存マスタ内容から選択された内容が、右側の患者マスタ参照データ欄に表示されます。

患者データ修正

前へ 次へ 更新 マスタ参照 患者マスタ 1/4

ファイル名 20110222150418_OT_20030601_MBC-05300016.txt
 受付日 20030601
 依頼ID 05300016

データ移行 患者マスタ参照データ

カルテNO 0001 ← カルテNO 0001
 患者名(カナ) ウヰヰカ° ㏑ ← 患者名(カナ) ウヰヰカ° ㏑
 患者名(漢字) ← 患者名(漢字) ウヰヰカ° ㏑

既存マスタ内容

カルテNO	患者氏名(漢字)	患者氏名(カナ)
0001	ウヰヰカ° ㏑	ウヰヰカ° ㏑

ファイル内容確認 テキスト形式

項目名	調	結果	単位	基準値
白血球数		5600	/μl	3300 - 9000
赤血球数		444	×10 ⁴ /μl	430 - 570
ヘマトクリット	L	13.2	g/dl	13.5 - 17.5
ヘマトクリット		40.3	%	39.7 - 52.4
血小板数		25.1	×10 ⁴ /μl	14.0 - 34.0
クレアチニン	H	1.73	mg/dl	0.61 - 1.04
尿酸		5.8	mg/dl	7.0以下
尿酸窒素		21	mg/dl	8 - 23
TG(中性脂肪)	H	217	mg/dl	30 - 149
総コレステロール		127	mg/dl	120 - 219
HDL-Cho	L	31	mg/dl	40 - 70
高感度PSA		2.95	ng/ml	4.00以下
γ-グルトニル转氨酶		2.69	ng/ml	4.00以下

既存マスタからではなく新規の患者として検査を登録したい場合、左側のカルテ NO 入力欄に新規のカルテ番号を直接入力し、更新ボタンをクリックしてください。

患者データ修正

前へ 次へ **更新** マスタ参照 患者マスタ 1/4

ファイル名 20110222150418_OT_20030601_MBC-05300016.txt
 受付日 20030601
 依頼ID 05300016

データ移行 患者マスタ参照データ

カルテNO 0002 ← カルテNO 0001
 患者名(カナ) ウヰヰカ° ㏑ ← 患者名(カナ) ウヰヰカ° ㏑
 患者名(漢字) ← 患者名(漢字) ウヰヰカ° ㏑

既存マスタ内容

カルテNO	患者氏名(漢字)	患者氏名(カナ)
0001	ウヰヰカ° ㏑	ウヰヰカ° ㏑

ファイル内容確認 テキスト形式

項目名	調	結果	単位	基準値
白血球数		5600	/μl	3300 - 9000
赤血球数		444	×10 ⁴ /μl	430 - 570
ヘマトクリット	L	13.2	g/dl	13.5 - 17.5
ヘマトクリット		40.3	%	39.7 - 52.4
血小板数		25.1	×10 ⁴ /μl	14.0 - 34.0
クレアチニン	H	1.73	mg/dl	0.61 - 1.04
尿酸		5.8	mg/dl	7.0以下
尿酸窒素		21	mg/dl	8 - 23
TG(中性脂肪)	H	217	mg/dl	30 - 149
総コレステロール		127	mg/dl	120 - 219
HDL-Cho	L	31	mg/dl	40 - 70
高感度PSA		2.95	ng/ml	4.00以下
γ-グルトニル转氨酶		2.69	ng/ml	4.00以下

更新ボタンクリック後に指定したカルテ番号で患者が登録されます。

カルテNO	患者氏名(漢字)	患者氏名(カナ)
0001	ウヰヰカノ フヰミ	ウヰヰカノ フヰミ
0002	ウヰヰカノ フヰミ	ウヰヰカノ フヰミ

項目名	語	結果	単位	基準値
白血球数		5700	/μl	3300 - 9000
赤血球数		444	×10 ⁴ /μl	430 - 570
ヘマトクリット	L	13.2	g/dl	13.5 - 17.5
血小板数		40.3	%	39.7 - 52.4
血小板数		25.1	×10 ⁴ /μl	14.0 - 34.0
クレアチニン	H	1.73	mg/dl	0.61 - 1.04
尿酸		5.8	mg/dl	7.0以下
尿素窒素		21	mg/dl	8 - 23
TG(中性脂肪)	H	217	mg/dl	30 - 149
総コレステロール		127	mg/dl	120 - 219
HDL-Cho	L	31	mg/dl	40 - 70
高感度PSA		2.95	ng/ml	4.00以下
γ-セミアロブミン		2.69	ng/ml	4.00以下

3. 不具合対応一覧(WBF - WOLF Bug Fixed : WOLF バグ管理番号)

有料版 WOLF ver2.0.11 で判明した不具合に関し、WOLF ver2.0.12 で実施した内容について列記します。

不具合対応一覧(WBF - WOLF Bug Fixed : WOLF バグ管理番号)

■WBF-00091 日レセ CLAIM 連携 連絡先

日レセの患者登録で連絡先に住所が入っていた場合、CLAIM 取得時に WOLF の患者情報の現住所に日レセの連絡先住所が登録される問題を修正しました。

■WBF-00092 検査時系列印刷 透析区分、食事区分の印刷設定

補助機能 各種検査設定検査報告書 時系列印刷で透析情報と食事情報を印刷のチェックを付けても、検査情報時系列報告書に透析、食事情報が印刷されない場合がある問題を修正しました。

■WBF-00093 画面サイズ設定時 検査時系列表示チェックボックス

補助機能 その他設定の画面サイズ設定で SXGA にし、画面に合わせてフォントサイズを大きくした場合、検査時系列表示の一部の検査項目のチェックボックスにチェックが付けられなくなる問題を修正しました。

■WBF-00094 検査時系列表示 同一検索項目コードの表示(WOLF-V のみ)

検査項目コードが同一内容でも MEDIS 分析物コード、材料コード、負荷情報が異なる場合、検査時系列表示で同一行に並ばない問題を修正しました。

■WBF-00095 検査時系列表示トレンドグラフ表示

検査時系列表示のトレンドグラフで縦幅を変更し、縦幅有効の印刷をおこなった場合、印刷範囲がずれる問題を修正しました。

■WBF-00096 検査結果エラー修正

別ファイルに記録された同一検査日、依頼 ID の検査データを一括で取り込んだ場合、エラー修正発生時に同一ファイルにマージされてしまうため、エラー修正画面で検査データが取り込めなくなる問題を修正しました。

■WBF-00097 訪問看護指示書 精神訪問看護指示書、特別訪問看護指示書

過去に作成した文書を「編集」で開いた場合、指示期間の開始日に元文書の終了日の翌日が設定される問題を修正し、元文書の開始日と終了日をそのまま表示するようにしました。
参照作成については従来通り、指示期間の開始日に参照元文書の終了日の翌日が設定されます。
他の医師で WOLF にログインし、文書を編集する場合も参照作成と同様の動作となります。

■WBF-00098 紹介状 ヘッダー/フッター フォントサイズ

紹介状作成時にヘッダー/フッターフォントサイズを「最大」にした場合、フォント種別の選択によってはフッター部分の自院 FAX 番号表示が切れてしまう問題を修正しました。

■WBF-00099 フリー文章 ヘッダー/フッター フォントサイズ

フリー文章作成時にヘッダー/フッターフォントサイズを「最大」にした場合の罫線の位置を修正しました。

■WBF-00100 クライアント/サーバ構成での文書作成中にネットワークが切断した際の再接続処理

WOLF のクライアント/サーバ構成において、クライアント機からの文書作成中にネットワーク障害などで一時的にデータベースへの接続が切断された場合、従来は文書保存時にエラーとなっていましたが、その時点で接続が復旧してしていれば、再接続をおこない文書を保存できるように修正しました。
ただし、文書保存時にネットワークの断線状態が継続している場合は、再接続ができませんので、文書保存はおこなわずに WOLF を終了させます。

■WBF-00101 日レセ点数マスタ設定に登録された項目の数量表示

日レセの点数マスタに登録された「058000000～058999999 特定器材商品名ユーザー登録」、および「059000000～059999999 その他材料」に関して、これらの項目の診療行為を日レセから WOLF に取得後、WOLF の薬歴タブにおいて数量表示がされない問題を修正しました。

■WBF-00102 主治医意見書 4. 生活機能とサービスに関する意見タブ

(2) 栄養・食生活上の留意点を全角 30 文字まで印字可能に修正しました。
30 文字以上は入力不可となります。

(3) 対処方針を全角 60 文字まで印字可能に修正しました。

60 文字以上は入力不可となります。

全角 45 文字以下の場合、通常のフォントサイズで印字されますが、全角 46 文字以上の場合、フォントサイズが小さくなります。

■WBF-00103 医師意見書 4. サービスに関する意見タブ

(1) 対処方針を全角 60 文字まで印字可能に修正しました。

60 文字以上は入力不可となります。

全角 45 文字以下の場合、通常のフォントサイズで印字されますが、全角 46 文字以上の場合、フォントサイズが小さくなります。

4. WOLF ツールのご案内

WOLF に関連する無料および有料のツールについてご案内いたします。

4-1. AEXUS (帳票作成ツール)

AEXUS は様々な帳票を汎用的かつ簡単に作成するためのツールです。

WOLF がなくても単独で使用可能ですが、WOLF と同時に使用することで患者氏名などの基本情報や薬歴、病名などを引用でき、より効率的な帳票作成が可能となります。

有料ソフトですが、評価版プログラムの無料ダウンロードもあります。

AEXUS の詳細は下記 URL を参照ください。

<http://medical-domain.com/products/aexus.php>

4-2. CoWOLF (カットアウトデータ抽出ツール)

カットアウトデータ抽出ツール「CoWOLF (コウルフ)」は、WOLF に蓄積された 患者情報や検査の情報を抽出し、その結果をテキスト形式で出力できるように したソフトウェアです。

※抽出可能なデータは、「患者情報」「検査情報」「検査結果情報」のみです。 投薬、注射等の診療行為は抽出できません。

※CoWOLF (コウルフ) は WOLF と同じ環境にインストールしていただく必要があります。

CoWOLF の詳細は下記 URL を参照ください。

<http://medical-domain.com/products/utility.php#coWOLF>

4-3. WOLF-PUP (お薬手帳印刷ツール)

処方情報、薬剤情報を日レセから取得し、WOLF から専用プリンタでお薬手帳サイズのカラー写真付き薬剤情報を印刷するツールです。

WOLF に追加する有料版のアドインソフトです。

WOLF-PUPPET (下記説明を参照) を同梱しています。

※WOLF 上では薬剤写真、薬剤説明文 (剤形、効果・効能、注意事項) の編集はできません。

※本ツールの利用には日レセとの連携が必須です。

※別途、専用のプリンタ (EPSON 社製 TM-C100) が必要になります。

※Windows Vista、Windows 7 には対応していません。

・ WOLF-PUPPET について

薬事日報社の薬剤情報データ集「FINE PHOTO DI PLUS」の CD から日レセの薬剤情報マスタデータを取りこむツールです。

日レセがインストールされた Linux 上で実行するスクリプトファイルです。

※薬事日報社「FINE PHOTO DI PLUS」は別途ご購入ください。

※薬事日報社「FINE PHOTO DI」には対応していません。必ず「FINE PHOTO DI PLUS」をご利用ください。

※日レセ単独で使用される場合は WOLF-PUPPET のみの購入も可能です。

※WOLF から印刷する場合は WOLF-PUP をご利用ください。

WOLF-PUP の詳細は下記 URL を参照ください。

<http://www.medical-domain.com/products/utility.php>

4-4. WOLF ランチャ

WOLF から弊社製および他社製アプリケーションを呼び出したい場合、WOLF ランチャを利用することで複数のアプリケーションと WOLF を連携することができます。

対応アプリケーション (2011 年 5 月時点)

- ・ WinORCA Expert (簡易オーダーリングソフト) 熊本ソフトウェア株式会社殿
- ・ レセプトチェッカー (レセプト病名点検ソフト) SFK メディカル株式会社殿
- ・ REGIUS Unitea (CR 及び各種検査画像の表示/保管装置) コニカミノルタヘルスケア株式会社殿
- ・ LumiView (DICOM ビューワー) 株式会社リアルビジョン殿
- ・ View Plus Pro (心電図データファイリングソフト) フクダエム・イー工業株式会社殿
- ・ AEXUS (帳票作成ツール) メディカルドメイン別売製品

WOLF ランチャは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

4-5. XML コンバータ

WOLF のデータベースから XML データ作成および、作成した XML データを WOLF へ登録するツールです。

これまでの仕様では、WOLF インストール時のデータベース選択で Jet エンジンか MSDE を選択後にデータベース形式を変更することはできませんでした。

このツールを使用して、現在利用している WOLF から XML ファイル形式で全データを抽出し、さらにその XML データを異なる種類のデータベースでインストールした WOLF へ登録することで、データベース形式に関係なくデータ移行が可能となります。

SRL 社 DOCTOR' S DESK Light をご利用の方も DOCTOR' S DESK Light から XML データを作成し、WOLF へ登録が可能です。

XML コンバータは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

4-6. 日医医見書データ移行支援ツール

日医 医見書ソフトから WOLF へのデータ移行支援ツールです。

※「日医 医見書 ver3.0.9 以降」からデータ移行をおこなった場合、

- ・ 特別訪問看護指示書の帳票
- ・ 訪問看護指示書、主治医意見書、医師意見書の薬剤名 7、8 項目

上記のデータが移行されません。

それ以外のデータにつきましては、正常に移行できることを確認しております。

※「日医 医見書 ver3.1.2(平成 22 年診療報酬改定版)」から移行した場合、保険者情報の移行ができないことを確認しております。

保険者情報については WOLF で手動登録をお願いいたします。

その他の作成した帳票データの移行には対応しております。

医見書 ver3.0.9 以降の対応につきましては 2012 年 5 月現在、検討中となっております。

移行支援ツールでは以下のデータが移行可能です。

- ・ 患者基本情報
- ・ 意見書請求先 保険者情報
- ・ 主治医意見書 文書内容
- ・ 医師意見書 文書内容
- ・ 訪問看護指示書 文書内容

移行可能なデータには条件がありますので、必ずマニュアルを参照して移行を実施してください。

移行支援ツールで利用可能な医見書のバージョンは以下の通りです。

- ・ システム version : 3.0.8
- ・ データ version : 3.0.8
- ・ スキーマ version : 3.0.8

日医医見書データ移行支援ツールは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>